

【11月25日（月）朝礼講話】

土曜日の学習発表会では、どの学年もプレステージよりもさらに工夫された発表になり、みなさんの家族や地域の方々からは、「本当に素晴らしい発表でした」「子どもたちの生き生きとした姿が素敵でした」「いつも見ている子どもたちの姿からは、想像できないくらい頑張る姿に感動しました」など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

これも、みなさんがこれまで先生やクラス、学年の仲間たちと一緒に、一つのものを作り上げるために協力してきたことが、周りの人たちに大きな力になって伝わったのだと思います。本当に、素晴らしかったです。

会長の渡辺君が、閉会式でのあいさつで、「この学習発表会で学んだたくさんのことを、これからの生活に活かしていきたいです」と保護者の方々に伝えました。校長先生も、これが一番大切だと思っています。学習発表会で学んだことは、一人一人ちがうと思いますが、それをきちんと忘れずに活かすことこそが、意味があると思います。

特に6年生。本当に素晴らしい「銀河鉄道の夜」を演じてくれました。今日から、その発表の成果を活かすにふさわしい毎日を過ごし、卒業までの4カ月間「これが最上級生だよ」という姿を下級生にたくさん見せてほしいと思います。

話は変わりますが、もう一つお話しします。すでに知っている人も多いと思いますが、今月17日から、行方不明になっていた大阪の小学校6年生の女の子が、約一週間後の一昨日23日に、遠く離れた栃木県で無事津保護されたというニュースが流れました。先生は、命があって生きて見つかったことに、本当にほっとしました。

まだまだ詳しいことは分かっていませんが、SNSで知り合った男の人が大阪まで迎えに来て、誘拐され15歳の女の子と二人軟禁されてしまいました。しかし、その男の人が寝ている間に雨の中、裸足で助けを求め無事に保護されたということです。

みんなの中には、自分用の携帯電話をもっていたり、お家の携帯電話を使ったりしている子がたくさんいると思います。確かに携帯電話は便利です。検索していろいろな情報を知ることができたり、遠くの人とも連絡が取れたりできます。

例えば、6年生の女の子が、SNSで名古屋市に住む同じ年の女の子と知り合い、SNS上でとても仲良くなりました。「今度一緒に遊ぼうか？」と誘われたとします。みなさんは、どうしますか？

でも、よく考えてください。自分が今連絡を取り合っている人が、本当に名古屋に住んでいる同じ小学校6年生の女の子である確証はありますか？実際に会いに行ってみたら、大人の男の人がいて、その人は今回の犯人のように悪い人かもしれません。そうなれば自分が思っていなくても事件に巻き込まれてしまいます。残念ですが、世の中にはSNSを利用して、子どもをだまして犯罪を犯ろうとしている大人が、少なくありません。

携帯電話やSNSを使うときに、子どもの幼い判断で決して行動しないようにしてください。安易にいろいろなサイトへ行って、悪い人と出会う場所に自分から行かないようにしてください。校長先生からのお願いです。

今日は本山先生のお話を聞きます。一週間頑張りましょう！